

## 「季刊アドボカシー」創刊にあたって

このたび、認定特定非営利活動法人 まちぽっと（認定 NPO まちぽっと）と特定非営利活動法人 市民がつくる政策調査会（市民政調）は、共同で新たに「季刊アドボカシー」を創刊いたしました。

2 つの団体は、これまで市民・市民団体による政策づくり・提案活動を支援するとともに、自ら政策提案を实践するシンクタンクの機能をもつ NPO として活動し、これまでも共同での調査研究および政策づくりなどや、その実現のための取組みを進めてきました。

一方で、認定 NPO まちぽっとは主に地域・自治体におけるまちづくり、住まい、地域福祉、市民参加などの政策調査研究の立案・発表および市民活動のレポート、助成基金活動の報告などを掲載してきた「季刊まちぽっと」（2007～2014 年度発行）を、市民政調は市民・市民団体による政策提案を国、自治体の政策形成過程に反映させていくためのプロジェクトの設置、円卓会議やフォーラムの開催、政策・立法情報等を提供する「市民政策」を発行（2011 年より休刊、2013 年からメルマガで発信）してきました。

こうした 2 つの団体がそれぞれの観点から進めてきた市民政策提案の取組みへの中間支援的活動について、近年の政治・社会状況の変化に対応して、その有効性を改めて問う中で、両者が連携してそれぞれの団体もつ力量と特色を活かし、発信機能を強化することが必要だと考え、市民による自治体・国への政策提言活動に役立つ新たな政策情報誌を共同して編集発行することになりました。

「季刊アドボカシー」は 6 月末日に創刊し、今後 3 ヶ月ごとに年 4 回の発行を予定しています。認定 NPO まちぽっと、市民政調の会員、「季刊まちぽっと」、「市民政策」の読者のみなさまには、引き続き「季刊アドボカシー」をお送りいたしますので、現在の社会の動向を認識する指標のひとつとして、生活や活動の一助になればと思います。

今後とも、ご支援、ご協力、ご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

2015 年 7 月 1 日

認定特定非営利活動法人 まちぽっと  
理事長 佐々木 貴子

特定非営利活動法人 市民がつくる政策調査会  
代表理事 坪郷 實

## 「季刊アドボカシー」創刊号・No.1

- 2015年6月30日発行

特集：パラダイムシフトした障害者政策—保護の客体から権利の主体へ

- 内 容

【特 集】パラダイムシフトした障害者政策—保護の客体から権利の主体へ

1. 「障害」とは何か、「平等」とは何か—インクルーシブ社会実現に向けて  
第34回ソーシャルジャスティス基金「アドボカシーカフェ」から  
ゲスト；尾上浩二 コメンテーター；熊谷晋一郎 モデレーター；寺中誠
2. 障害者権利条約批准への道のり—戦後の障害者政策の変遷を踏まえて
3. 「障害者差別解消法」を読む—法と基本方針の概要  
コラム；障害の医学モデルから社会モデルへ 催榮繁
4. 障害者差別禁止条例の動向—12自治体の条例比較
5. 「障害者差別解消法」の制定過程を追う—民主党障がい者差別禁止PTの取組みから  
江田五月参議院議員インタビュー

【活動ニュース】

○認定NPO法人まちぼっとの活動

○市民がつくる政策調査会の活動

(1) 基調講演『社会福祉制度改革とこれからの日本の福祉』

(2) トークセッション『少子・高齢・人口減少社会と「私」の「住まう」を創る』

◇まちぼっと助成活動情報

(1) ソーシャル・ジャスティス基金：第3回助成発表フォーラム開催

(2) 草の根市民基金・ぐらん：公開選考会報告レポート